

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和4年度 第2回 相模原市青少年問題協議会		
事務局 (担当課)	こども・若者支援課 電話042-769-8289 (直通)		
開催日	令和4年7月22日(金)(書面開催)		
出席者	委員	22人(別紙のとおり)	
	その他	0人	
	事務局	3人(こども・若者支援課長、外2人)	
公開の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由	書面会議のため		
会議次第	<p>(1) 開会</p> <p>(2) 青少年健全育成啓発リーフレットの改定について</p>		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の意見、●は事務局の意見)

(1) 開会

新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐために、委員等が一堂に会する方法により会議を開催することが困難であったため、議決の方法等について事前にとり決めを行い、書面により審議会委員等の意見を求め、回答を得ることにより会議の開催に代えることとした。

(2) 青少年健全育成啓発リーフレットの改定について

当該手引きについて、事務局より事務局案の送付を行い、書面により審議を行った。

(篠田委員) : 薬物乱用の危険について、今の時代を鑑み、文章を羅列するよりQRコードを掲載した方が保護者や中学生にはいいのではないか

(事務局) : ご指摘のとおりQRコードを掲載する。

(喜早委員) : 1 ページ目 4 行目の「地域には子どもたちが参加できる様々な青少年団体があります！」の下に「子ども同士の繋がりの中で、コミュニケーション能力等を育む事が期待できます。」と挿入するのが良いと思われる。

(事務局) : ご指摘のとおり修正を行う。

(細川委員) : 子供が「生きる力」を育む上で、自然体験をはじめ文化・芸術や科学に直接触れる体験的な活動が重要である。(出典 内閣府「令和2年版 子供・若者白書」)の「子供」の部分は他に合わせて子どもにしてはどうか?

(事務局) : 出典元引用のため、「子供」のままとする。

(細川委員) : 裏面2行目「パソコン」の表記は、GIGAスクール構想で一人一台タブレット端末を所持しているため、「タブレット端末」にしてはどうか

(事務局) : ご指摘のとおり修正を行う。

(細川委員) : 薬物乱用について、若年層にオーバードーズが広がっているため、注意喚起のため加えてはどうか?

(事務局) : ご指摘のとおり加筆する。

以 上

令和4年度 第2回青少年問題協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	井狩 芳子	和泉短期大学 教授	会 長	出席
2	石川 壽々子	相模原市社会福祉協議会 理事		出席
3	大木 恵	相模原市自治会連合会 理事		出席
4	田所 昇司	相模原市保護司会協議会 副会長		出席
5	大谷 政道	相模原市公民館連絡協議会 会長		出席
6	喜早 高治	相模原市青少年健全育成組織連絡協議会 会長		出席
7	市丸 克己	相模原市青少年指導委員連絡協議会 会長		出席
8	齊藤 賢一	相模原市子ども会育成連絡協議会		出席
9	篠田 春美	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 副会長		出席
10	池亀 都	相模原人権擁護委員協議会		出席
11	浅川 利雄	相模原市民生委員児童委員協議会 常任理事		出席
12	八木 さやか	相模原市青年会議所		出席
13	加藤 智也	相模原警察署生活安全第一課 課長		出席
14	松岡 健一	相模原南警察署生活安全課 課長		出席
15	渡邊 敏弘	相模原北警察署生活安全課 課長		出席
16	安武 誠一郎	津久井警察署生活安全課 課長		出席
17	大門 敏男	横浜地方法務局相模原支局 総務課長		出席
18	時岡 良幸	相模原市立小学校長会(藤野南小学校校長)		出席
19	郡司 孝明	相模原市立中学校長会(相模台中学校校長)		出席
20	石倉 隆之	相模原地区県立高等学校長会議(麻溝台高等学校長)		出席
21	細川 恵	市教育委員会学校教育部 部長	副会長	出席
22	江成 浩史	市子ども・若者未来局児童相談所 所長		出席